公衆街路灯一斉LED化について

(1) 灯数

現状

(平成29年3月31日時点)

LED灯	26,481 灯	約36%
蛍光灯	32,883 灯	
水銀灯	12,444 灯	約64%
その他	2,694 灯	
合計	74,502 灯	

平成23年度から L E D化を強化し、現在は年間約4,000灯ペースで L E D灯を設置。

(LED化の進捗 約5%/年)

(2)新設・維持管理予算

(平成29年度当初予算)

区分	金	額	内	訳	LED化予算
電気料金	5.2	億円			0 億円
工事	1.9	億円	新設	0.9 億円	0.9 億円
			建替	1.0 億円	1.0 億円
	3.2	億円	建替	1.5 億円	1.5 億円
修繕			球替	1.4 億円	0 億円
			修繕	0.3 億円	0 億円
緊急修繕	0.06	億円			0 億円
合計	10.4	億円			3.4 億円

※総コスト → <u>約10.4億円</u>

※LED化のための予算

→ <u>約3.4億円</u>

(3) 老朽化

平成26年度から3年間で総点検を実施。

- ・点検結果
- ■緊急に修繕が必要

925灯

■修繕が必要

14,873灯

(※LED灯は含まれない)

- (4)「水銀に関する水俣条約」の発効
- ・平成29年8月16日発効(国際条約)
- ・平成32年12月31日から、水銀灯の 製造・輸出入が禁止となる

課題

(1) コスト面から維持管理体制の改善が必要

① 老朽化への対応

1980年代後半から90年代前半にかけて大量に設置した 街路灯が設置から約30年経過し、<u>今後、修繕費用が急</u> 増する。

※平成29年度予算→老朽化対策に2,500万円

- ② LED化による財政負担
 - LED化により、
 - 電気料金の契約カテゴリが下がるため、 大幅な削減が可能
 - ○蛍光灯40w → L E D灯10VA 1,838円/年○水銀灯100w → L E D灯20VA 4,902円/年
 - 球交換がなくなるため、維持管理費用の 大幅な削減が可能
 - →しかし、水銀灯が多い区や設置灯数が多い区は、 球交換に多くの予算を執行せざるを得ず、また 建て替えの場合の費用負担が大きいため、その 先のLED化まで至らない状況。

(2) LED化のスピードを加速することが必要

① 各区のLED化状況

西区	北区	大宮区	見沼区	中央区
58%	42%	65%	31%	57%
桜区	浦和区	南区	緑区	岩槻区
41%	26%	25%	19%	30%

(平成29年3月31日時点)

② 水俣条約への対応

市内に約12,000灯ある水銀灯の交換

- → 現状の予算規模で積算すると<u>約9年</u> (その間、蛍光灯タイプは交換できない)
- ③ 市民ニーズへの対応

市内に約33,000灯ある蛍光灯タイプの交換

→ 現状の予算規模で積算すると<u>約10年</u>

(その間、水銀灯は交換できない)

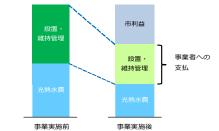
解決策

■公衆街路灯 E S C O 事業

民間事業者が一斉にLED灯を設置し、リース形式により その後の事業期間中(10年間)の維持管理を行う。

◆特長① 初期投資・追加投資が不要

・一斉 L E D化費用及び維持管理費用は、一斉 L E D化により削減される市の光熱水費及び新規設置・維持管理費の範囲内で捻出するため、追加の財政負担はない。



◆特長② 包括サービス

・調査、設計、工事、維持管理を一括した契約を結ぶ

効 果

■コスト削減

◇電気料金 → 契約カテゴリが下がる(照度は維持)

◇維持管理 → 球交換・LED建替費用が発生しない

■水俣条約への対応

水銀灯が一斉に L E D灯になるため解決

- ■老朽化への対応
- ■市民ニーズへの対応

それぞれ、一斉に L E D灯になるため解決

さらに

■省エネ効果

CO2排出量約5,400トン/年削減 (東京ドーム1,183個分の森林に相当)

◆他市導入状況

(政令市) 川崎市、横浜市、千葉市、相模原市、仙台市ほか (県内他市) 越谷市、川越市、所沢市、ふじみ野市ほか

予算要求

■総額 24億6千万円

※10年間の債務負担行為の限度額

平成30年1月10日(水) 市長査定 市民局 市民生活部 市民生活安全課

■ 内訳 ◆調査業務

- ・一斉LED化にあたっての現地調査
- ・設置間隔の見直しによるコストダウン提案など

◆ L E D灯設置業務

・約48,000灯を一斉 L E D化

◆維持管理業務

- ・事業期間10年間における維持管理業務の委託 既存 L E D灯約26,000灯のメンテナンスも含む
- ◆新規 L E D灯設置業務
- ・事業期間10年間における新規設置(600灯/年)

■財政計画

		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	累計		
	電気料金	3.64	3.66	3.68	3.70	3.71	3.73	3.75	3.76	3.78	3.80	37.21		▲ 13
	事業者への 支払分	2.46	2.46	2.46	2.46	2.46	2.46	2.46	2.46	2.46	2.46	24.60	*	
	合計	6.10	6.12	6.14	6.16	6.17	6.19	6.21	6.22	6.24	6.26	61.81		
(参	参考)現状ベース #ú: @n													
		1年目	2 年目	3年目	4年目	5 年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	累計		
	電気料金	5.2	5.2	5.1	5.1	5.1	5.0	5.0	4.9	4.9	4.8	50.2	-	
	新設	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	9.2	٦	
	建替	2.5	2.6	2.7	2.8	2.9	3.0	3.1	3.2	3.3	3.4	29.5	L	
	球交換	1.4	1.3	1.2	1.1	1.0	0.9	0.8	0.7	0.6	0.5	9.5		
	その他修繕	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	3.6	J	▲27
	合計	10.4	10.3	10.3	10.3	10.2	10.2	10.2	10.1	10.1	10.0	102.0	l	

■コスト削減

電気料金 <u>10年で13億円の削減効果</u> 維持管理 <u>10年で27億円の削減効果</u>

■スケジュール

平成30年度 プロポーザル、契約、調査、設計

平成31年度 LED灯設置

平成32年度 維持管理委託開始(10年間)

※支払が発生